



関西大学  
体育会野球部

奪目×Dash!

第45号

2022. 12



## TOPICS

- ・秋季リーグ戦優勝！！
- ・応援団激励会
- ・～Road to 神宮～
- ・選手が選ぶ！～今秋のベストプレー・MVP～
- ・新幹部紹介！
- ・後期チャレンジリーグ
- ・侍JAPAN大学代表候補選手&OB 高野氏ロッテ4 位指名
- ・地元のイチ推し！！～地元の自慢紹介～ ・編集後記



KANSAI UNIV. BASEBALL TEAM

## 秋季リーグ戦優勝！！



春季リーグ戦では3位に終わった関大。その悔しさと昨年わずかに届かなかった「明治神宮野球大会出場」への想いを胸に、選手たちはこの夏必死に練習に取り組んできました。その取り組みが実を結びます。2節目が初戦となった関大は京都大学に2連勝し、春のリベンジを果たすとともに絶好のスタートを切ります。4節目の同志社大学戦では、投手陣が粘りの投球を見せ接戦をものにし、同志社大学から3季ぶりの勝ち点を奪取します。5節目の近畿大学戦では勝ち点を落とすも、7節目の立命館大学戦で2試合ともに逆転勝ちを収め優勝に大きく近づきます。優勝のかかった最終節関西学院大学との大一番では、関大が誇る投手陣が力を発揮。2試合連続完封勝利を挙げ、**9勝3敗勝ち点4**で混戦の優勝争いを勝ち抜き、2年連続の秋季リーグ優勝を果たしました！

また、最優秀選手、ベストナインに投手・金丸（文2・神港橋）が初、ベストナインに捕手・有馬（商3・近江）が3季連続3度目、一塁手・上神（法4・佐久長聖）が2季ぶり3度目の選出となりました！



## 応援団激励会



大会規定により、明治神宮野球場での応援ができないこととなりもどかしい思いもあった中、11月16日に千里山キャンパス悠久の庭にて関西大学応援団の皆さんが激励会を行っていただきました！激励会では、リーグ戦でいつも応援してくださるリーダー部の皆さんの気迫あふれる様子や、バトン・チアリーダー部の素晴らしいパフォーマンス、吹奏楽部の迫力ある演奏などを見てパワーをもらいました！

いつもはスタンドから聞こえる応援を間近で聞くことができ、改めて応援の力の偉大さを感じました。また、激励会の最後には応援団の方々の思いが込められた応援メッセージが書かれた旗をいただきました！





# ～Road to 神宮～

## KANSAI



### 関西地区代表決定戦

#### ～明治神宮野球大会出場！！～

明治神宮野球大会出場の2枠をかけた関西地区代表決定戦。

昨年は関西地区代表決定戦で敗れ、惜しくも明治神宮野球大会出場とはなりませんでした。2年分の想いを背負い、関西学生野球連盟の代表としてこの大会に臨みます。

6月に行われた関西オールスター5リーグ対抗戦で、関西学生野球連盟が優勝しスーパーシード権を獲得した関大はいきなり第一代表決定戦からのスタートとなりました。

第一代表決定戦の相手は、大阪商業大学（関西六大学野球連盟代表）。息詰まる投手戦となった試合は、0-1のサヨナラ負けを喫します。

続く第二代表決定戦の相手は、天理大学（阪神大学野球連盟代表）。先発・鷲尾昂（経4・登美ヶ丘）が序盤から圧巻の投球をみせ、スコアボードに0を並べます。力投に応えたい打線は最終回、高田幸（商3・伊川谷北）がサヨナラ勝ちとなる適時打を放ち1-0と劇的な勝利を収め、3年ぶり8回目となる明治神宮野球大会出場を決めました！

また、天理大学戦で9回13奪三振の投球を見せた鷲尾昂が敢闘賞を受賞しました。



## MEIJI-JINGU

### 第53回明治神宮野球大会



関西五連盟第二代表として3年ぶりに明治神宮野球大会に出場した関大。

初戦の相手は、東京農業大学北海道オホーツクキャンパス（北海道二連盟代表）。先制を許すも下井田（経1・報徳学園）、佐藤（経2・愛工大名電）の適時打ですぐさま逆転します。中盤、追加点を挙げ相手を突き放して4-1で勝利！3年ぶりに全国での1勝を掴みました！

続く、準々決勝は明治大学（東京六大学野球連盟代表）。

初回到2点を先制されるも、佐藤の適時打で1点を返した関大。

しかし、その後相手の好投手を前になかなか攻略の糸口を掴めず、1-2で敗戦。あと一歩及ばず、悔しい結果となりました。

試合当日には、多くの方々が球場に足を運んでくださいました。ありがとうございました。

今大会では、声を出しての応援をすることはできませんでしたが、一体となったスタンドは間違いなく選手の力になったと思います！

4年生が見せてくれた神宮の景色、素晴らしい姿を忘れずに、再び全国の舞台に立ち、「全国制覇」を成し遂げられるように精進してまいります。



# 選手が選ぶ！～今秋のベストプレー・MVP～

関大はこの秋、リーグ戦、関西地区代表決定戦、明治神宮野球大会と全 16 試合を戦い抜きました。

そこで、選手たちに聞いた最も印象に残っているプレーをご紹介します！

## ベストプレー

1 位 対明治大 鷲尾昂の 13 奪三振

強豪・明治大学から圧巻の投球だった！

2 位 対天理大 高田幸のサヨナラ適時打

感動！自分のミスを自分でとり返す姿がかっこいい！

3 位 対東農大、明治大 佐藤の適時打

全国の舞台で 2 試合連続の適時打はすごい！

4 位 対近畿大 富山の 2 点適時打

「代打の神様」と言わんばかりの活躍！

5 位 対立命大 越川の適時二塁打

有馬不在を埋める活躍！

2 塁上でのガッツポーズが印象的！

## M V P

1 位 金丸夢斗

2 位 鷲尾昂哉

3 位 佐藤慶志朗

## 番外編

ベンチ入りしている 4 年生たち

前回、神宮大会に出場した時は下級生が多く活躍しており、今回も似たような雰囲気がありました。もちろん 1、2、3 年生の力なくしてはリーグ戦を勝ち抜き、神宮の舞台で真つ当な試合をすることは不可能だと感じています。しかしベンチにいる 4 年生やスタメンで出ている主将・上神の不思議な力で戦い抜くことができたように感じました。

## 明治神宮野球大会出場の際の立役者、

## 4 年生からのメッセージ

いつも熱い応援ありがとうございます。

今季はベンチに入ることができず、直接チームの勝利に貢献することはできませんでしたが、その中でも自分のできる精一杯のことをしようと思いました。ただただチームに貢献したい、まだまだみんなと野球がしたい、その一心で行動していました。「全国制覇」という目標に届かなかったことが今後も悔しい思い出として残りますが、1 日でも長くみんなと野球ができた思い出の方が色濃く残っており、最高のチームメイトに恵まれたなと思っています。

濱崎大海（経 4・郡山）

私は総合関関戦後に学生コーチになりました。学生コーチになって一番感じたことは、みんな野球が大好きなんだということです。練習が終わっても「ノック打ってください」、「バッティングピッチャーしてください」という選手が多くそういったみんなが、試合で少しでも良い結果が出るようにできる限りサポートをしてきました。学生最後の大会で神宮までいくことができ、選手のものには感謝しかありません。このチームで野球ができて、学生コーチができて本当に良かったです。

日隈滉太（経 4・高松北）

春季リーグ戦を 3 位で終え、チームとして成長と結果が求められる状況を、多くの方々にご支援していただきながら部員全員で乗り越え、辿り着いた神宮ベスト 8 に尽力できて良かったと感じています。後輩達に助けられる場面が多い 4 年生でしたが、少しは良い背中を見せる事ができたのではないかと思います。自分達の代で成し遂げる事ができなかった「全国制覇」は、これまで共に戦ってきた後輩達が成し遂げてくれる事を信じています。

溝部修平（経 4・清水東）





# 新幹部紹介！



後列左より：山加、中井颯、有馬、岑、茶谷  
前列左より：岡畑、高田泰、薮

## ☆新幹部

|       |                  |
|-------|------------------|
| 主 務   | 山加 凌 (人健3・仁川学院)  |
| 主 将   | 有馬 諒 (商3・近江)     |
| 副 将   | 中井 颯良 (政策3・報徳学園) |
| 副 将   | 岑 幸之祐 (社3・広陵)    |
| 投手責任者 | 茶谷 哲兵 (経3・西宮東)   |
| 学生コーチ | 岡畑 統和 (法3・関大一)   |
| 学生コーチ | 高田 泰輔 (社3・三田学園)  |
| 学生コーチ | 薮 巧真 (人健2・興國)    |

負けないチームを作っていきたいと思います。秋には神宮大会に出場し、負けてしまうという悔しい思いをみんなが経験しました。次こそは、勝って笑って1年を終えられるように、私たち幹部が率先して行動していきたいと思います。そして、チーム一丸となり「全国制覇」できるよう日々精進してまいります。応援よろしくお願いします。

有馬 諒



リーグ戦優勝、そして日本一を奪取するためにチーム力向上はもちろん、組織的に縦・横の繋がりを大切にしていきたいと思います。また、部員の先頭に立ち同じ方向を向くことができるよう背中で引っ張っていきます。応援よろしくお願いいたします。

中井 颯良



日本一になるチームは、安定感のある投手陣がいることが必要です。我々関大投手陣は、各々が存分に特徴を活かすことで活躍し、結果として防御力の高いチームを作ることを目標として取り組んでまいります。

茶谷 哲兵



次こそ絶対目標である「全国制覇」を成し遂げます。目標を達成するには、全員が同じ方向を向いて日々進んでいかなければなりません。そのために幹部という存在があると思うので、幹部が一丸となり、チームを引っ張っていきます。また、一人一人が役割を考え、その役割を全うし、誰からも心から愛されるチームを目指して日々精進していきます。

高田 泰輔



今年1年間、温かいご声援を本当にありがとうございました。皆様のご声援のおかげで、秋季リーグ戦優勝、神宮大会出場を果たすことができました。

来年、最高学年となる3年生は、入学と同時に新型コロナウイルスの蔓延により活動が制限されるなど、未曾有の事態を経験してきました。その経験乗り越えた今、野球ができる喜びを日々感じています。絶対目標である「全国制覇」を達成すべく、部員一同精進してまいりますのでご声援のほどよろしくお願いいたします。

山加 凌



今年果たせなかった「全国制覇」を目指して新チームがスタートします。神宮大会では、関大野球部全員が悔しい思いをしたと思います。試合でもそれ以外の部分でも、負けないチームを作れるように頑張ります。まずは春季リーグ戦優勝を目指して練習に取り組みます。応援よろしくお願いします。

岑 幸之祐



次は必ず「全国制覇」を達成します。

そのために、私たち学生コーチは選手が真剣に打ち込める環境をつくり、試合で輝けるように全力でサポートします。そして、1年が終わった時に部員全員がこのチームで良かったと思えるようなチームづくりを目指していきます。

部員全員で「全国制覇」達成に向け頑張りますので応援よろしくお願いします。

岡畑 統和





# 後期チャレンジリーグ



## いとう 眞銅和馬 (人健2・浦和学院)

今回主将として出場させていただき1番強く感じた事は、チームマネジメントをしながら試合に出て結果を残す事の難しさでした。今後は、後期チャレンジリーグ主将という貴重な経験を糧に、リーグ戦出場を目指して頑張ります。



## 清田智晃 (商2・上宮太子)

チームとしては今大会3位という結果に終わりましたが、個々が大きな収穫を得られたと思います。個人としても多くの課題が見つかりました。冬の期間でそれらを克服し、来年の春に備えたいと思います。



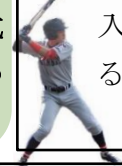
前期チャレンジリーグは4位という結果に終わった一方で、新戦力が台頭しチャレンジリーグを経て多くの選手がリーグ戦メンバー入り、リーグ戦出場と多くの収穫が得られました。

**第3位【3勝2敗】勝ち点6**

後期チャレンジリーグは3勝2敗3位という結果に終わりましたが、多くの1、2年生が公式戦を経験し、来春以降の活躍に期待が持てるものとなりました！

## 岸上夏樹斗 (法2・一条)

後期チャレンジリーグでは目立った成績を残す事が出来ませんでしたが、課題が明確になった試合もありました。この冬は「己に勝つ」をテーマに、体を鍛えあげ、春季リーグ戦ではメンバー入りしチームを勝ちに導ける選手になれるよう頑張ります！



## 河野勇真 (政策2・徳島北)

成長できた反面、課題もたくさん出ましたが、公式戦ならではの緊張感を味わえ良い経験になりました。今後は、チームの中心投手になり絶対目標である「全国制覇」に貢献出来るよう一日一日の練習を大切にしたいです！



## 長尾彦秀 (環部1・八尾)

初めてチャレンジリーグで投げさせていただき、高校野球とは違った大学野球の独特な雰囲気を感じました。ほぼ交流のなかった先輩とのバッテリーでとても緊張しましたが、終わってみると悔しさの残る結果でした。この悔しさを糧に日々頑張りたいと思います！



## 侍 JAPAN 大学代表候補選手 ～強化合宿～

第44回日米大学野球選手権大会(2023年7月上旬開幕予定@アメリカ)に出場する侍ジャパン大学代表候補選手の強化合宿(12月2日～4日@松山坊ちゃんスタジアム)に捕手・有馬、投手・金丸が選出されました！また、早瀬万豊監督が本合宿のスタッフとして帯同しました。

レベルの高い練習の中、自分たちの力を存分に発揮し、多くのことを吸収することができました！トップレベルで得られた貴重な経験を今後に活かします！



有馬



金丸

## 千葉ロッテマリーンズ 4位

10月20日に2022年プロ野球ドラフト会議が開催され、関大野球部OBで、卒業後は日本通運へ進み活躍を見せた高野脩汰選手が千葉ロッテマリーンズから4巡目で指名を受けました！新たな舞台へ挑戦する高野選手への温かいご声援をよろしくお願いいたします！

### 高野 脩汰

【出雲商業—関西大学(2020年度卒)—日本通運】

《受賞歴》

2018春 ベストナイン

2019秋 最優秀投手、最優秀選手、  
ベストナイン





# 地元のイチ推し！！～地元の自慢紹介～

関大野球部は関西圏だけでなく、全国各地から多くの選手・マネージャーが集まります。

そこで今回は、関西圏外出身の部員に地元のイチ推しを紹介してもらいました。

おむらかずひろ

## 小村和大(文1・大杜)島根のイチ推し

私の地元島根県安来市は、都会の街ではあまり見ない、白鳥が田んぼや川にしているような自然に囲まれた街です。足立美術館は19年連続で日本一の庭園に選ばれており、春夏秋冬、季節に合わせた美しい景色を見ることができます。「安来節」は伝統的な踊りで、全国大会も開かれるほどです。大きないちごや梨、安来節にちなんだどじょうすくい饅頭が名産物です。その他にもチューリップ祭りや月の輪祭りなど1年を通してさまざまなイベントがあります。ぜひ来てみてください！

足立美術館



「一鶴」骨付鳥

いまはしかんた

## 今橋貫太(人健3・高松北)香川のイチ推し

香川と言えうどんですが、ここでうどんを紹介しても面白くないと思うのでうどん以外の香川名物を紹介します。それは「一鶴」というお店の骨付鳥です。実は香川ではうどん以外に骨付鳥も有名です。そのスパイシーな味付けがクセになりビールは必須です。今年、読売ジャイアンツにドラフト1位で指名された浅野翔吾君の地元にもお店があり、通っていたとかいないとか？！

大阪にも店舗があるのでぜひ行ってみたいですね！

鯖江の  
メガネフレーム



やまぐちとおや

## 山口十弥(政策1・足羽)

福井のイチ推し

福井県鯖江市の自慢は、メガネフレームの生産量が全国で1番多いことです。今や国内産のメガネフレームの96%以上を製造する日本一の「めがねの産地」です。またメガネのフレームだけではなく、近年ではRay-BanやCHANELなどといった大手海外ブランドのサングラスフレームも生産しています。小学生でも簡単にメガネフレーム作りを体験できるので、鯖江市に来た時はぜひ体験してみてください！

いちかわけんじ

## 市川健治(社2・横浜水取沢)

神奈川のイチ推し

横浜を象徴する建築と言えば赤レンガ倉庫！

この赤レンガは、当時の倉庫の面影を残し小さなお店が軒を連ねるフロアや、四季折々の多彩なイベント、ベイブリッジや港の大さん橋を一望できる海に面したロケーションなど、誰もが魅了される場所が数多くあります。現在はクリスマスマーケットそしてイルミネーションが展開されており、若者のデートスポットには外せない名所となっております！ぜひ横浜に来たら足を運んでみてください！

赤レンガ倉庫



## 編集後記

今回の奪首×Dash! 第45号はいかがでしたか？

スローガン「繋～想いの連鎖～」を掲げ、4年生を中心に団結をみせたチームは、見事3年ぶりの神宮大会出場、全国での1勝を掴み取りました。

4年生が築き上げた新たな伝統、4年生が残してくれた想いを新チームにも繋ぎ、「全国制覇」を目指し、日々成長していきます！

今後とも関大野球部に温かいご声援をよろしくお願いいたします！



左から、桑名あいか(商2・大阪池田)

山口健太(社安2・佐賀北)、

堀尾月奈(経2・米子北)